

人・自然・歴史・文化輝く ふれあいと創造のまち 河内長野

広
報

かわちなかの

8

August 2018
No.1138



地域のチカラで支える

65歳以上の高齢者人口が3万5千人を超えた今、住み慣れた場所で安心して暮らし続けるため、住民同士で支え合う仕組みづくりについて考えました。(写真はサニータウン自治会の買い物サポーターの様子)

目次 Contents

- 02 今月の焦点1 高齢者の生活支援
- 08 今月の焦点2 市老連60周年
- 10 市政と関連情報 モックル生活ガイド
安全安心 10、保険・年金 12、障がい者 12、フォト 13、子育て 14、教育・文化 16、自治会 17、暮らし 20、税金 21、健康 22、就労 23、高齢者 24、事業所 25
- 17 シリーズ人権
- 18 フォトニュースかわちながの
- 22 奥河内ごちそうレシピ
- 24 市長コラム
- 26 情報プラザ
お知らせ 26、講演・講座 27、展示・催し 30、スポーツ 32、募集 34、相談 35
- 36 かわちながの 働ライフ

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象
 ▶費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者などに確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
 ●催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。
 ●紙面の音声版と点字版を発行しています。図書館で閲覧するか、市ホームページをご覧ください。

くろまる塾の認定講座や催しはこのマーク
 今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

●市の人口・世帯数 6月30日現在（カッコ内は前月比）

人口	男	女	世帯数
106,406(-39)	50,344(-33)	56,062(-6)	47,393(+28)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
 ※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）
 ☎ 53-1111（代表）



買い物支援その先に……

●今月の焦点1 高齢者の生活支援

「10年後、私たちの暮らしはどうなっているのだろうかー
 そんな不安を感じたことはありませんか。
 車が運転できなくなっているかもしれない。
 歩くのがつらくなっているかもしれない。
 重たい荷物が持てなくなっているかもしれない。
 その時、誰かが支えてくれるだろうか……。
 そんな不安を解消しようと、地域で懸命に取り組む人々を追いました。

高齢者の不安

国の推計では、食料品など日常の買い物に困難を感じる人が全国で約700万人おり、今後、高齢化や人口減少にともない、ますます深刻化するとわれています。

現在、市内では、同世代の人々が集住する団地の多くで高齢化が急速に進行しています。また、スーパーの撤退や免許証の返納で不便を感じる人の増加などから、早急な対策が求められています。
 高齢者の買い物への不安を解消するには、自宅まで商品を届けるか、外出しやすくするといった住民同士の助け合いが大切です。
 そこで、それぞれの地域で買い物支援などに取り組む人々取材し、住み慣れた場所で、安心して生きがいを持って元気に住み続けられる仕組みについて考えます。



CASE 1

スーパーで代わりに買い物 千代田小学校区みんなのまちづくり会の買い物代行サービス

千代田小学校区みんなのまちづくり会では、平成28年4月から、買い物代行サービスに取り組んでいます。
 このサービスは、おおむね毎週木曜日に実施しています。事前に登録した校区内の住民から、ファクスで注文を受け、スーパーでその商品を購入し、自宅に届けて代金を清算しています。なお、利用者からの手数料は徴収していません。

同会は、地域まちづくり協議会の一つで、小学校区ごとに自治会・町会をはじめ、各種団体や事業者、地域住民などのネットワークを生かし、地域課題の解決に取り組む組織です。市では、各小学校区の地域まちづくり協議会の活動に、毎年40万円を上限に補助金を交付しています。

千代田小学校区みんなのまちづくり会の永田さん（☎53・5879）または自治協働課

ボランティア募集中です



インタビュー

便利といわれる千代田でも動けなくなってきたらでは遅い
 同会事務局長の永田英夫さん

私たちは、地域の商店街の活性化を目的に買い物代行サービスを立ち上げました。

今年で3年目。まだ利用者は数名ですが、今後一人暮らしの高齢者が増えてニーズが高まると思います。買い物代行は高齢者と会って元気にされているかを確認できる貴重な機会でもあります。

現在は4人のボランティアがおり、活動は週1回なので無理はありません。市内で11の地域まちづくり協議会がありますが、この形式で買い物支援を行っているのは当会だけです。他の地域で実施を希望する場合は、このノウハウを提供したいです。





買い物に来た人に声をかける山口さん

私は、福祉委員会で誘われ、サポーターになりました。移動販売車が来る毎週月曜日と木曜日には、近所で声をかけながら公園や道端などに集まり、車の乗り降りや順番待ちの手伝いをしています。単に買い物ができればいいというのではなく、ちょっとした井戸端会議が重要で、高齢者の外出や会話の貴重な機会になっていると感じています。今後、若者や男性などいろいろな世代の方が増えようと思います。

移動販売車以外にも様々な買い物支援の方法がありますので、地域の実状にあわせてことが大事だと思います。



買い物応援は 毎週月曜日と木曜日に実施中! お気軽にお声かけください

本市の中でも、今後急激に高齢化が進むことが予想される南花台。

市では、南花台地域をモデルに、住み慣れた場所で安心して元気に住み続けられるよう、新たな住民や民間投資を呼び寄せる取り組みを展開しています。

その一つが、「買物応援プロジェクト」。コノミヤ南花台店で購入した商品を玄関先まで

一緒に歩いて届けます。支え合いの地域づくりを目指して始まったこのプロジェクトは、一年を迎え地域の方々にも広く知られるようになってきました。これをきっかけに、買い物も含めた困りごとのお手伝いをする「生活応援プロジェクト」が実験的に始まり、支え合いの輪が広がっています。

囲いきいき高齢・福祉課

CASE3

いっしょに寄り添い一緒に歩く 南花台コノミヤテラスの 生活応援プロジェクト



インタビュー

安心して住み続けられる 地域にしたい 生活応援サポーターの山口玲子さん

現在は一人で南花台に住んでいますが、ちょっとだけでも手伝ってほしいなと思うことがあります。例えば、高い所にすだれを掛けるとか、粗大ごみを運ぶとか。今は何とか自分でできますが、年をとった時にちょっととした困りごとを助けてくれる制度があったらいいなと思います。元気な今はボランティアとして参加することにしました。

買物応援プロジェクトに携わる中で、地域の方がどんな困りごとを抱えているのかが見えてきました。そうすると買い物のお手伝いだけでなく、色々な困りごとを解決したい、そんな想いがどんどん強くなってきます。そして、スタッフ全員の想いがカタチになったのが「生活応援プロジェクト」だと思っています。

プライバシーの問題などもあり、今は庭の草引きや掃除、水やり、ペットの世話、ごみ捨てなど家の中に入らなくてもできることから始めています。やってみて初めて分かることもあり、まだまだ改善すべき点はありますが、一人でも多くのお手伝いをし、喜んでいただけたら嬉しいです。

一方で、「助けてほしい」と思っている、なかなか声を上げられない人もいます。そんな人をどうお手伝いしていくのか、「助けて」と言える関係をどう築いていくのかは、これから考えていく課題の一つです。

この「生活応援プロジェクト」を進めていくことで、高齢になっても、南花台なら安心だと思えるようなまちになってほしいと思っています。



最近、刺身や魚、巻きずし、惣菜が人気で、仏花も品揃えしています。また、口コミによる売れ筋商品も多々あります。今後は声かけや見守りなど地域活動にどう関わることができるかを考えていきます。

大阪いずみ市民生活協同組合 ☎0120・031・001

CASE2

移動販売車を地域で支える サニータウンの 買い物サポーター制度



移動販売車内での買い物の様子

インタビュー

買い物ついでの ちょっとした井戸端会議が重要 買い物サポーターの阪口正子さん



私は、福祉委員会で誘われ、サポーターになりました。移動販売車が来る毎週月曜日と木曜日には、近所で声をかけながら公園や道端などに集まり、車の乗り降りや順番待ちの手伝いをしています。単に買い物ができればいいというのではなく、ちょっとした井戸端会議が重要で、高齢者の外出や会話の貴重な機会になっていると感じています。今後、若者や男性などいろいろな世代の方が増えようと思います。

移動販売車以外にも様々な買い物支援の方法がありますので、地域の実状にあわせてことが大事だと思います。

インタビュー

地域づくりの一員に

大阪いずみ市民生活協同組合
西浦博晴さん



CASE 4

高齢者の暮らしを支える
美加の台・楠ヶ丘の
生活困りごとサポート「こ・こ・わ」

毎日の暮らしの中で、困りごとを抱えた人を地域の人々で支え合いたい、そんな気持ちで集まったメンバーが1年間検討して生まれた取り組みが生活困りごとサポート「こ・こ・わ」です。お手伝いしてほしい人の「こころ」と、お手伝いできる人の「こころ」が「わ」かになって、途切れることなく助け合いの輪が広がっていきイメージから「こ・こ・わ」という名称が付けられました。

この取り組みは、平成30年4月から美加の台と楠ヶ丘でモデル事業として始まりました。生活の中のちょっとした困りごとを有償のサポーターがお手伝いしています。

団社会福祉協議会 ☎65-0133 または いきいき高齢福祉課



サポーターとして活躍する青木春頼さん、柴田康江さん、小西一雄さん（前列左から）

あなたも担い手に

インタビュー

いつまでも元気で生きがいを
持って暮らせるように

市社会福祉協議会
生活支援コーディネーターの土橋さん

私たち生活支援コーディネーターは主に中学校区に1人ずつ、高齢者の生活支援体制を整備するため配置されています。日ごろは地域の様々な関係団体・機関と連携し、担い手づくりやサービスの開発、支援関係者のネットワークづくりなどを行っています。

例えば、介護予防体操の集いを始めたい住民と、空きスペースを活用したい薬局とをマッチングし、高齢者が集まる居場所の開設につながったことなどは、成功事例の一つです。

このように、私たちは地域で顔の見える関係をベースに、キーパーソンを発掘したり、活動者と共に悩んだり、関係者同士をつないだりなど、地域活動の継続・充実や新規立ち上



げのお手伝いをしています。

その中で特に力を入れているのは、高齢者の居場所づくりや生活支援事業の拡大です。こういった地域活動が途切れることなく継続する仕組みを、目指し、支援の「人」の輪が循環していけるように寄り添っていきたくと思っています。

また、通院や買い物などに不便を感じている人に目的の地までの移動のお手伝いができないかと、有志のみなさんと「移動支援」に関する勉強会も開始しました。

もちろん、これらの実現には人の「想い」が欠かせません。地域で何かやってみたいという人は、ぜひ情報交換会などに参加してください。



生活支援コーディネーター連絡会議



杉山さんと見置さん（左から）

インタビュー

10年後の安心のために

美加の台で「こ・こ・わ」を運営する
杉山正明さんと見置衛さん

美加の台では、以前から生活支援の取り組みを始めようと、住民アンケートを取ったり、拠点となる場所を探したりしていましたが、なかなか実現しませんでした。

昨年、「生活支援の仕組みづくり」をテーマとして話し合いの場がありました。そこで様々な地域の方と一緒に何度も検討を重ね、「こ・こ・わ」という形で楠ヶ丘と共に始めることができ、本当に嬉しく思っています。

この事業を始めてみて、これまで話をすることもなかった人とつながりができ、人の輪が広がっていくのを実感しています。今はまだスタート地点に立ったばかりですが、10年後に地域の大切な資源になっているよう、長く続けていきたいと思っています。

「こ・こ・わ」サポーターの声

自分が役に立てるかと不安もありましたが、「ありがとう」の言葉を聞いたときにやって良かったと思えました。活動の際には、利用者が何を求めているかを丁寧に聞くようにしています。言われたことだけをやるのではなく、こちらから提案をして喜んでくれたときは、やりがいを感じました。ボランティアだからこそ、コストを考えずに楽しみながら続けていきたいです。

いずれは、自分も「こ・こ・わ」を利用したいと思っています。それまでの仕組みが地域に浸透し、良い形で継続されていることを願います。



手際よく窓の鍵の取り換えをする小西さん

「こ・こ・わ」利用者の声

足腰の痛みが始め、これまで自分でできていたことが難しくなってきたときに、「こ・こ・わ」のことを知りました。ごみ出しや鍵の取り換えなどをお願いすると、とても丁寧に対応していただき、本当に感謝しています。また困りごとがあればお願いしようと思います。便利で安心して利用できる「こ・こ・わ」を多くの方に知っていただきたいと思っています。

あなたの地域でも
支援の種を育てませんか

■移動支援を考える会

とき 8月16日(木)午後1時30分～
ところ 福祉センター錦深苑
※毎月第3木曜に開催予定。

■「生活支援の仕組みづくり」情報交換会

とき 10月23日(火)午前9時30分～
ところ 福祉センター錦深苑
※以後は不定期に開催予定。

団社会福祉協議会 ☎65-0133

未来を見つめて

芽吹いたばかりのこれらの取り組みは、今はまだ小さく頼りないものかもしれませんが、しかし、地域で大切に育てていくことで、やがて大樹となり、私たちの生活を支えてくれるものになるでしょう。10年後、20年後、その先を見つめて、今からできることを始めてみませんか。笑顔で過ごせる未来に向けて。



ご存じですか？
あなたの地域の

老人クラブ

囲いきいき高齢・福祉課

人生100歳時代

今、日本人の平均寿命は男性が80歳、女性が86歳を超え、過去最高を更新しています。

本市でも、さまざまな分野で高齢者が活躍する中で、いわゆる団塊の世代がすべて後期高齢者になる2025年には、高齢化率が37・7%になると予測されています。

そこで、高齢者による自主的な団体で、今年60周年を迎える「老人クラブ」の活動を通じて、高齢化が進む中、住み慣れた地域で生きがいを持って元気に暮らし続けるヒントを探ります。

どんな活動があるの？

老人クラブは、①健康づくり（グラウンドゴルフ、ゲートボール、ウォークラリー、ペタンクなど）、②友愛訪問（地域で安心して暮らせる仲間づくりなど）、③清掃奉仕、④見守り活動、⑤サークル活動（カラオケ、ダンス、楽器演奏などの趣味や文化活動など）を行っています。

健康づくりのために体操の集いを開催しています。定期的に集まり、体を動かすことで、地域とのつながりも深まりました。

カラオケや囲碁・将棋などに参加しています。共通の趣味を持つ友人ができ、一人で家で過ごすことが少なくなりました。

ときどき、一人暮らしの高齢者のお宅を訪問します。自分が一人暮らしになったときにも安心です。

朝夕、児童の見守りをしていきます。子どもたちの「おはようございます！」の声に元気をもらいます。

Introduction
生き活きと活動する
会員の様子をご紹介します



みんな笑顔で楽しんでいます



いきいき長寿スポーツ大会



いきいき長寿福祉大会



市老連囲碁将棋大会

Interview インタビュー

いざという時頼れる絆を

市老人クラブ連合会会長
山田昭儀さん

今から10年前、自治会長を経験し、高齢者の増加を肌で感じたことから、新たに老人クラブを立ち上げました。それまで挨拶を交わす程度だった近所の方たちとも、この10年でつながりが強くなりました。普段、サロンやカラオケに参加している人が来ていないと、自宅に声をかけにくいことも。そのおかげで一人暮らしの人の異変に気づき、家族に連絡できたこともありました。最近では、口コミで参加する人が増えていて、入会した人は知り合いが増えてよかったと喜んでいきます。

老人クラブと同様に、子ども会や自治会など地域団体の加入者が減少し続けている背景には、ライフスタイルの変化以上に、活動そのものの魅力が不足しているのかもしれない。そこで、私たちのクラブでは、新たに「健康マージャン」を始めようという企画をしています。

災害などのとき、老人クラブを通じて築いた人間関係がいざというときの「頼れる絆」として支えてくれるのだと思います。

今後、人生100歳時代を迎え、シニアがシニアを支え続ける仕組みが必要で、老人クラブ連合会が担う役割も大きいと感じています。そのため、次の70周年に向けて頑張ります。



老人クラブの活動を応援
自分らしく
過ごすために

市老人クラブ連合会は昭和33年に創立され、今年で60周年を迎えます。市内では平成30年4月現在、82団体、6千300人が加入しています。これまで、さまざまな活動を展開してきました。レクリエーションだけでなく、地域の老人クラブに共通する課題を検討したり、研修を通じて情報交換を行うなど、老人クラブ活動の支援や新規クラブの立ち上げ支援を行っています。

高齢者が増加しているにもかかわらず、市老人クラブ連合会は、平成16年の加盟92団体、会員8千314人をピークに減少しています。これは、60歳を過ぎても働き続ける人が増えたこと、インターネットを使って自ら趣味や仲間づくりができるようになったこと、地域とのかかわりを煩わしいと思う人が増えていることなどが原因と考えられます。

老人クラブの加入や新規立ち上げについての相談は市老人クラブ連合会事務局へ。 囲老人クラブ連合会事務局 (福祉センター 錦溪苑内、 ☎65・0123)





安全安心

地震から身を守るために

関危機管理課



正確な情報を知ろう

「おおさか防災ネット」では、気象庁からの地震や気象に関する情報、本市からの緊急情報（避難勧告など）や避難所情報、主な交通機関やライフラインの情報など様々な防災情報を確認できます。

<http://www.osaka-bousai.net/kawachinagano/index.html>



地震では

どのような被害が出るか？

建物の倒壊、火災の発生、土砂崩れなどが想定されます。また、大都市特有の被害として、①ビルの外壁や窓ガラスの落下、②ライフラインの

大規模な停止、③道路の通行不能や渋滞、④帰宅困難、⑤通信インフラの不通などが挙げられます。

どのように行動するか？

■屋内にいる時

◎頭を保護しながら大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れる。

◎あわてて外に飛び出さない。

◎料理や暖房の火を消す（火元から離れているときは無理に火を消しに行かないで、揺れが収まってから確認する）。

◎扉を開け避難路を確保する。

■屋外にいる時

◎ブロック塀や自動販売機のそばから離れる。

◎ビルの壁、看板や割れた窓ガラスなどの落下に注意して、

建物から離れる。
◎エレベーター内にいる時
◎最寄りの階で停止し、すぐに降りる。

◎人が大勢いる施設（大規模店舗など）にいる時
◎あわてずに施設の係員や従業員などの指示に従う。

◎吊り下がっている照明などの下から退避する。

◎あわてて出口や階段に殺到しない。

■山やがけの付近にいる時

◎落石やがけ崩れに注意し、できるだけその場から離れる。

■自動車を運転している時

◎あわてて急ハンドルや急ブレーキをかけず、ゆるやかに速度を落とす。

◎ハザードランプを点灯して周りの車に注意を促し、道路の左側に停止する。

◎車を離れる場合は、鍵をつけたままにしておく。

地震での被害を防ぐ

家庭での備え

■食糧・飲料を備蓄する

◎飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）

◎非常食 3日分（アルファ

化米、ビスケット、など）

◎その他 1トイレットペーパー、マット、ろうそく、カセットコンロなど

※トイレを流すための生活用水も必要です。お風呂の水を張っておくなどの備えをしておきましょう。

※市では、危険なブロック塀などの撤去に対する補助制度を創設します。詳細は市ホームページ・広報紙などでご確認ください。

■家具などを固定する

テレビ
粘着マットを敷いて転倒を防ぐとともに、機器の裏側をワイヤーなどで壁やテレビボードに固定する。



食器棚
L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、重い本は下の段に。



本棚
L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、重い本は下の段に。



タンス
床側をストッパーなどで固定し、天井側はポール式器具で固定する。



冷蔵庫
転倒防止ベルトなどで壁に固定する。



窓ガラス
強化ガラスに替えたり、飛散防止フィルムを張ったりする。



防災講演会

9月1日の「防災の日」にあわせて、大阪管区気象台の職員が地震や風水害についてお話しします。

とき 9月1日(土)午前9時30分

ところ キックス 定員 280人(先着順)

申込 8月6日から電話で危機管理課へ

■府屋外広告物条例が改正

10月1日から施行される府屋外広告物条例の主な改正点は次のとおりです。

◎広告物などの所有者、占有者の管理義務を明確化

◎すべての広告物などについての安全点検の実施を義務化

◎高さが4メートルを超える広告物などについて、屋外広告士などの有資格者による安全点検の結果報告を義務化

◎結果報告を義務化

6月18日の大阪府北部地震について

6月18日午前7時58分、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震が発生しました。

大阪で震度6弱を観測するのは、観測史上初めてのことで、大阪北部を中心に大きな被害が出ましたが、本市では大きな被害はありませんでした。

本市からは、被災地に向けて、次の支援を行いました。

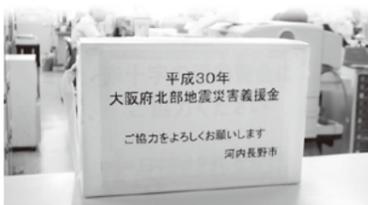
- ・給水車と職員の派遣
- ・被災建築物応急危険度判定士の資格を持つ職員の派遣
- ・家屋被害調査支援、り災証明発行支援のための職員派遣
- ・資材（ブルーシート）の提供
- ・公用車の貸出し
- ・募金活動の協力

また、河内長野市社会福祉協議会では、被災地の災害ボランティアセンターへの職員派遣、資機材、車両の貸出による運営支援、ならびにボランティアワゴンの運行での被災地支援を行いました。

大阪府北部地震災害義援金にご協力を

募金箱は、市役所と社会福祉協議会に設置しています。

関いきいき高齢・福祉課または社会福祉協議会 ☎65-0133



ブロック塀の安全確認をしましょう



ブロック塀には法律で定められた基準があり、安全性の確保は所有者の責任です。まず外観で次の項目を点検し、一つでもあてはまる場合は安全対策が必要と考えられますので、専門家にご相談ください。

◎ひび割れ・破損・傾き・ぐらつきなどがある

◎高さが2・2メートルを超えている

◎厚さが15センチ（高さ2メートル以下は10センチ）未満である

◎高さが1・2メートルを超え、かつ「控え壁（3・4メートル以内）ごとに塀の高さの5分の1以上突出」がない

◎基礎がない

◎基礎がない

◎塀に鉄筋が入っているか

◎基礎の根入れ深さは30センチ以上あるか

■屋外広告物の安全管理を

屋外広告物は、設置や管理が適切に行われないと、老朽化や自然災害による落下事故などで、行人などに危害を及ぼす可能性があります。事故を未然に防ぐため、広告物の安全で適切な設置・管理にご協力ください。



市では公共施設などのブロック塀の調査を行い、撤去などの対策を行っています。

おはなし会に参加しよう



■図書館のおはなし会

◎2～3歳児と保護者対象

とき 8月8日(水)・22日(水)▷午後2時30分～(15分程度)

定員 各10組(先着順)

◎4歳～就学前の子ども対象

とき 8月8日(水)・22日(水)▷午後3時30分～(30分程度)

定員 各25人(先着順)

◎小学生対象

とき 8月4日(土)・25日(土)、9月1日(土)▷午前11時～、8月18日(土)▷午後2時～(30分程度)

定員 各25人(先着順)

※いずれも当日直接図書館へ▷8月25日は保護者も入場可。

図書館 ☎52-6933

■くまちゃんのおはなし会

絵本や手遊びなどで楽しめます。

対象 2歳6か月～4歳の子どもとその保護者

とき 8月16日(水)、9月20日(水)▷午前10時30分～11時30分

ところ 三日市公民館

定員 各10組(先着順)

申込 各月の5日から同館へ

三日市公民館 ☎62-6155

■公民館のおはなし会

児童を対象に絵本の読み聞かせや手遊びなどをします。

とき 8月18日(土)、9月15日(土)▷午後3時～3時30分

ところ 千代田公民館

定員 各30人(先着順)

※当日直接会場へ。

千代田公民館 ☎55-1125



児童扶養手当

■現況届の提出を

引き続き児童扶養手当の認定を受けるために必要です。
提出期間 8月1日(水)～31日(金)
※届け出がないと8月分以降の手当が支給されません▽所得制限により支給を制限・停止中の人も提出しないと支給資格がなくなることがあります。

■受給資格者は

離婚などで父親もしくは母親がいない児童を監督保護している人が対象です。
また、父親もしくは母親が

■所得状況届の提出を

引き続き特別児童扶養手当の認定を受けるために必要です。

■特別児童扶養手当

重度の障がい者である世帯などで18歳未満(18歳に到達した日の年度末まで▽児童に政令で定める障がいがある場合は20歳未満)の児童を監督保護している人も対象となります。
※対象児童が児童福祉施設に入所しているときなどを除きます▽所得制限があります。
園子ども子育て課

■受給の対象となる人は

20歳未満で精神(発達障がいなど含む)または身体に重度・中度の障がいのある児童を監督している父母または養育者が対象です。
※対象児童が障がいを受給事由とする公的年金を受給できる場合や児童福祉施設に入所しているときなどを除きます。
▽所得制限があります。
園子ども子育て課

ペアレントトレーニング

落ち着きがない、何度言ってもわからない、叱ってばかりなどの悩みはありませんか。子どもの行動を理解し、適切な対応方法を学ぶことで、より良い親子関係を目指すプログラムです。
対象 市内在住の年中、年長児の子どもの保護者(保護者のみの参加)
とき 9月13日(水)・20日(水)・27日(水)、10月4日(水)・11日(水)▷午前10時30分～正午▽5回シリーズ

ところ あいっく(ノバティながの北館内)
定員 6人(抽選▽初参加優先) ※きょうだいの一時保育あり
申込 8月14日までに電話であいっく相談ゾーンへ(受付は土日除く午前10時～午後5時30分)▽キラキラねっとからも申し込み可(7月31日～8月14日まで)
園あいっく相談ゾーン ☎50・4671



あいつくの催し

子ども・子育て総合センターあいっく(ノバティながの北館内)で開催する催しです。
■「フレール大好き」つ子あつまれ!〜ひろ〜いホールで電車を走らせよう〜
とき 8月16日(水)午前10時～午後3時
※小学2年生以下は保護者同

伴で▽当日直接会場へ。
■ひとり親家庭の情報交換会
対象 ひとり親家庭で育児中または、ひとり親家庭の情報交換会がほしい保護者と小学6年生以下の子ども(保護者のみの参加可)
とき 8月26日(日)午前10時30分～正午
※当日直接会場へ。
①ねずみちゃんのお話し会
親子のためのわらべうたや絵本を紹介します。
対象 市内在住のおおむね1歳6か月～2歳6か月の子どもとその保護者
とき 8月23日(水)午前10時30分～11時
定員 10組(抽選)
②フラダンスを体験しよう!
とき・対象 8月24日(金)①午

前10時15分～11時▽市内在住の大人(子どもを抱っこしての参加可)②午後11時15分～正午▽市内在住の3歳～小学6年生(小学2年生以下は保護者同伴で)
定員 各15人(抽選)
③子育てママの心理学〜親子でハッピーになろう!〜
自分らしい子育てやスキルアップを学びましょう。
対象 市内在住の就学前の子どもを持つ保護者
とき 9月6日(水)午前10時30分～正午
定員 12人(抽選)
※就学前の子どもの一時保育あり▽定員10人。
④⑤の申込 はがきかファクスに親子の氏名(ふりがな)、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になること催し名を記入して8月12日(必着)まであいっく(〒586-0015本町24の1)へ
◆キラキラねっとからの申込(7月31日から)
PCサイト <http://k-kiraj.jp>
携帯サイト <http://k-kiraj.jp/m>
※下記QRコードから。

提出期間 8月10日(金)～9月11日(火)
※届け出がないと8月分以降の手当が支給されません。
④キラキラねっとからの申込(7月31日から)
PCサイト <http://k-kiraj.jp>
携帯サイト <http://k-kiraj.jp/m>
※下記QRコードから。



★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくはお問い合わせを。

●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	8月8日(水)	☎62-6155
千代田公民館	8月17日(金)	☎55-1125
南花台公民館	8月22日(水)	☎63-1131

※時間は午前10時30分～正午▷駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と8月20日(月)午前10時～午後3時30分▷8月6日(月)＝「ゆみ先生と音楽を楽しもう!」(午前11時30分～)、17日(金)＝「みんなでストレッチ体操!」(午前11時～)▷8月13日～15日は休み
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時～午後3時▷8月20日(月)＝「手型足型アート」(午前10時～正午▷参加費無料▷汚れてもいい服装で)

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいっく(☎50-4664)へ問い合わせを。

園あいっく ☎50・4664、FAX 50・4665

ひとり親家庭の親などを対象とした就労支援講習会

■パソコン初級(ワード基礎とエクセル3級試験対策講座)
とき 10月14日～12月9日の毎週日曜日(11月11日を除く)▽いずれも午前10時～午後4時▷8回シリーズ
ところ 高槻市総合市民交流センター
定員 25人(抽選)
教材費 7000円
申込 往復はがきで9月14日(消印有効)までに府母子家庭等就業・自立支援センター(〒540-0012大阪府中央区谷町5の4の13)へ。
※詳細はお問い合わせください。
府母子家庭等就業・自立支援センター ☎06・6762・9995

ファミリー・サポート・センターに登録しておこう

■ファミリー・サポート・センター事業とは

子育て中であまりの時間子どもを預かってもらえたら助かるときってありませんか。そんな時に「子育てをお手伝いできたらいいなあ」と思っている人を紹介して、地域で子育てを応援する活動です。

対象 ①子育ての援助を受けたい人（依頼会員）＝生後2か月～小学6年生までの子どもを持つ市民、②子育ての援助を行いたい人（提供会員）＝子どもが好きで自宅で預かることができる市民

内容 提供会員の自宅での預かり、保育所・幼稚園・小学校・習い事への送迎など
※利用料金が発生します▷家事援助、宿泊援助、病気の子どもの援助はできません。

■登録説明会

ファミリー・サポート・センターを利用するには事前に会員登録が必要です。今すぐ必要はなくても、子どもの成長にともなって今後必要になるかもしれません。ぜひ、この機会に説明会にご参加ください。

とき 8月12日(日)・18日(土)、9月1日(土)・9日(日)・16日(日)・22日(土)・24日(日)・30日(日)、10月13日(土)、21日(日)、27日(土)▷時間は午前10時～正午、午後2時～5時30分の間で1時間程度(予約制)
※上記以外の平日(水曜日を除く)でも説明可能です。

ところ あいっく(ノバティながの北館内)
申込 電話でかわちながのファミリー・サポート・センター(水曜日を除く午前10時～午後5時30分)へ

〒ファミリー・サポート・センター
(あいっく内、☎50-4670)



赤ちゃんタイム

みんなで、わらべ歌や手遊び、絵本などを楽しみます。
対象 1歳以上の乳幼児とその保護者
とき 9月20日(木)午前10時20分～11時11歳児向け、午前11時20分～正午11歳児向け
▽8月はお休みします
ところ 図書館
定員 各10組(先着順)
※当日直接会場へ。
図書館 (☎52・6933)

就学相談

来月4月に小中学校へ入学する子どもの保護者を対象に就学相談を行っています。「体力や健康面が不安」「集団にうまくなじめない」など、健康や生活の面での悩みなどを気軽に相談ください。
教育指導課

教育・文化

自治会

自治会活動環境整備事業補助金制度

自治会活動に必要な備品の購入に要する経費の半額(限度額30万円)を補助しています。

事前協議が必要ですので、平成31年度中に補助金の交付を希望する自治会などは9月末までに相談ください。

自治協働課



然に防止するため、防犯カメラを新たに設置する自治会などに設置費用の半額(上限20万円)を補助しています。条件がありますので、平成31年度中に補助金の交付を希望する自治会などは9月末までに相談ください。

自治協働課

集会所施設への太陽光発電システム設置補助

再生可能エネルギー利用の普及促進を目的に、自治会などで管理している集会所などへの、太陽光発電システム設置補助を行っています。

補助金額 1キワットあたり5万円(上限20万円)
※詳細はお問い合わせを。

環境政策課

防犯カメラ設置補助金制度

街頭犯罪や侵入盗などを未

集会所の整備を予定している自治会などはご相談を

自治会などで地域活動の拠点として活用している集会所を整備(新築・改修・耐震補強やバリアフリー化など)する経費の半額(3分の1)を補助しています。

平成31年度中に整備を予定している自治会などは9月末までにご相談ください。計画が数年先でも新築や大規模改修など多額の費用を要する場合は早めにご相談ください。

自治協働課

シリーズ人権 連載



「高齢」社会から「長寿」社会へ

第26回

花も美しい月も美しい
それに
気がづくころ
が美しい

楠木 薫
KAORU KUSUNOKI

私事で恐縮ですが、2か月前、米寿を過ぎた父が朝の散歩で転倒し、大けがを負って入院しました。父はけがで手足にマヒが生じ、自分の意思で手足を自由に動かすことが困難な状態になったことが、当初受け入れられず、私たち家族にとっても苦しい毎日が続き、その日から家族の生活は一変しました。

さて、平成30年版高齢社会白書(内閣府)によると、総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は27%を超え、すでに超高齢社会

会になっていきます。「高齢」とは、言い換えれば「長寿」であり、長生きは喜ばしいことのはずです。しかし、長生きが本当の意味で「長寿」となるためには、いくつかの条件が必要です。

まず、安定した所得の確保です。国の働き方改革では「高齢者の就業促進」が掲げられ、就業機会・勤務形態の多様化とそれに応じた年金制度の構築が求められています。二つめは、健康の問題です。誰でも年齢を重ねれば、身体的機能が低下し、けがなどを避けることができません。我が家のケースもその一例かと思えます。今後、医療・福祉サービスのより一層の整備・向上が望まれます。



日本文化の神髄をみた

市民居合道大会

6月24日、武道館で市民スポーツ大会「居合道大会」が開催されました。居合道連盟の川平会長によると、居合道は戦国時代に生まれた抜刀術で、日本刀を鞘に収めた状態から抜き放って一撃を加えるか、相手の攻撃を受け流し二の太刀でとどめを刺すという武術です。この日は市内外から50人を超える剣士が出演し、審査員を前に数名ずつ演武を行い、日ごろの鍛錬の成果を競っていました。



こんな生き物もいるんだ♪ 石川で魚とりをしよう

6月17日、長野公園前の石川で「石川で魚とりをしよう」が開催され、参加した14組28人の家族はバケツや虫捕り網を持って、水生生物を探しました。この日採れたのは、日本にしか生息していないカワヨシノボリや、近年絶滅が危惧されているナマズの仲間、カジカガエルの幼生やヌマエビなど。多種多様な生物を捕まえて観察することで、新しい発見ができてよかったと、参加した親子は話していました。



命を守る日々の訓練

滝畑ダム水難救助合同訓練

6月21日、滝畑ダムで府南河内農とみどりの総合事務所、河内長野警察、市消防本部の合同による水難救助訓練が実施されました。今回の訓練では、夕月橋を歩行していた住民が誤ってダム湖に転落したとの想定で行われ、参加した隊員らはお互いに声を掛け合いながら連携し、迅速な救助活動を行っていました。参加した隊員は「今後も協力して有事の際に円滑な救助活動が行えるよう準備したい」と話していました。



みんなが幸せに暮らすために

男女共同参画週間講演会 & 第27回おんなとおとこのワイワイあざら

6月23日、キックスで「私のものさし 君のものさし～みんなハッピーに暮らすには～」と題して、テレビ番組でコメンテーターとしても活躍している大阪国際大学准教授の谷口真由美さんが講演しました。実体験を交えながら、わかりやすく「多様性」について語り、参加した181人の聴衆はうなずいたり笑ったりと、最後まで興味深く聞き入っていました。



フォトニュースかわちながの
Photo news
まちの話題をお届けします

明るい社会のために 社会を明るくする運動市民集会

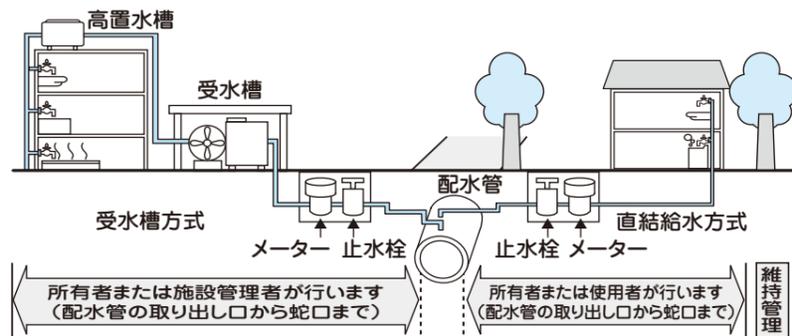
7月7日、キックスで「社会を明るくする運動市民集会」が開催されました。第1部では天見小学校の児童による合唱が披露された後、式典が行われました。第2部では音楽家のサキタハヂメさんが「山を鳴らす～奥河内と世界を音でつなぎ、奥河内をもっとオモシロがる～」をテーマに講演。河内長野の魅力を知れば社会は明るくなる、そんな魅力を音楽とともに世界へ発信したいと熱弁。約250人の参加者からは大きな拍手が送られました。

暮らし

水道水の給水装置を適正に維持管理しましょう

水道水は、下図の方式で各家庭などに給水しています。配水管から各家庭に引き込んである管は、所有者または使用者の費用で維持管理していただくことが基本となりますので、適正な維持管理に努めましょう。

なお、漏水を発見した場合は、水道料金センター（市役所内、☎53・6621）へ連絡してください。漏水などの際に一部無償で修繕できる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。



水道水をより安全にご利用いただくために

水道水は塩素で消毒していますが、時間の経過により塩素の成分が薄れてきます。早朝や長期の旅行の後などは、給水管に滞留することで消毒効果が薄れることがあります。また、給水管に鉛管が使われている場合、鉛がごくわずかながら溶け出すこともあります。いずれも通常の使用では問題ありませんが、長時間使用しなかつた水道を使う場合は、念のためバケツ1杯程度の水を飲み水以外の用途にお使いください。

消火器を処分するときは

家庭で不用となった消火器は一般のごみでは出せません。消火器の処分は、(一社)日本消火器工業会が地域の販売代理店と協力して行っています。

①市内の特定窓口
輝電気防災設備（小塩町37の3、☎62・3058）▽直接持ち込むか引取りを依頼してください。



- ②最寄りの指定引取り場所
ヤマトプロテック(株)大阪工場（堺市美原区木材通2の2の38、☎072・361・5911）▽直接持ち込んでください。
- ③ゆうパック
専用コールセンター（☎0

ごみ置き場の巡回パトロール

市では、ごみ置き場から粗大ごみや資源ごみを許可なく持ち去る行為を防ぐため、市職員またはシルバー人材センター会員による巡回パトロー

道路にはみ出した木々の剪定を

私有地の庭木や生垣、山林の樹木などが車道や歩道にはみ出すと、通行しづらだけでなく交通事故の原因となることがあります。所有者が責任を問われることもありますので、剪定や伐採をお願いします。なお、私有地からはみ出している樹木は、市の所有権がないため市で剪定や伐採ができません。

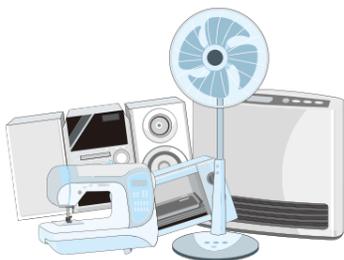
園道路課



ルや事前回収を実施しています。資源ごみなどを持ち去った場合は罰則の対象となります。

持ち去られる可能性が高い電化製品、金属類はできるだけ指定日の朝に出すようご協力をお願いします。

園環境衛生課



市長表彰候補者の推薦を

みなさんの周りで、永年（10年以上日常的に継続）にわたる市政の推進に大きく貢献し、市民の模範として公共的な活動を続けている個人や団体を推薦してください。

関係団体に照会のうえ、市長表彰審査会で厳正に審査し、11月3日の「文化の日」に表

税金

税金の納付は納期限までに

■市・府民税第2期分
8月31日(金)の納期限までに、

■推薦方法 既定の様式に住所、氏名(団体名)、活動内容、あなたの住所、氏名、電話番号を記入して8月17日(必着)までに秘書課へ

※様式は同課で配布▽市ホームページからダウンロード可

園秘書課

金融機関や郵便局、コンビニエンスストア(納付額30万円まで)などで納付してください(いずれも手数料不要)。コンビニエンスストアでは夜間・休日を問わず納付が可能です。

園税務課

消費税の軽減税率制度説明会
来年10月から実施される消費税の軽減税率制度について富田林税務署が説明します。

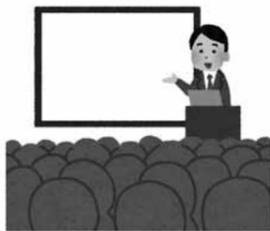
①すばるホール(富田林市) とき 9月4日(火)午後3時30分～4時30分、11月16日(金)午後3時～4時30分

②富田林納税協会 とき 9月19日(水)・20日(木)午前10時～11時30分・午後2時～3時30分、9月21日(金)・27日(木)午後3時15分～4時30分

③富田林市市民会館 とき 10月22日(月)午後1時30

分～2時45分
※駐車場には限りがあります
▽会場の収容人数を超えた場合は受付を終了する場合があります▽その他開催予定日などは国税庁ホームページ(http://www.nta.go.jp)をご覧ください。

園富田林税務署
(☎24・3281)



みんなでリサイクル

ペットボトルなどの回収

ところ	ペットボトル	飲料用紙パック	ペットボトルトレイ
イズミヤ河内長野店	●	●	●
サンプラザ三日市駅前店	●	●	●
サンプラザ河内長野店	●	●	●
西友千代田店・生鮮市場ばんばん	●	●	●
オークワ河内長野店	●	●	●
関西スーパー河内長野店	●	●	●
松源河内長野店	●	●	●
コノミヤ南花台店	●	●	●
コノミヤ北青葉台店	●	●	●
デイリーカーナートはやし美加の台店	●	●	●
いずみ市民生協河内長野支所(毎月第3金曜日午前10時～正午)	—	●	—

★回収時間は業務時間中(いずみ市民生協河内長野支所を除く)。
★回収ボックスに汚れたままのものや異物を入れないでください。

廃食用油の回収

ところ	8月	9月
千代田公民館	13日	10日
南花台公民館	16日	20日
高向公民館	—	19日
加賀田公民館	10日	—
三日市公民館	24日	—
くずのかホール	—	25日
あやたホール	27日	—

★回収時間は午前10時～11時▷千代田・南花台公民館は午前11時30分まで。
★エンジンオイルなどの鉱物油やラードは絶対混入しないでください。
★廃食用油回収協力店を募集▷協力いただける店舗は環境政策課へご連絡ください。

廃食用油回収協力店舗名

店舗名	所在地	回収日	回収時間
麵坊万作	南花台	木	午前11時～午後5時
麵坊蕎麦博	南貴望ヶ丘	火	午前11時～午後5時
加賀田米穀店	加賀田	火	午前8時30分～午後7時30分
八重別館	未広町	水	午前8時～正午
千代田米穀店	松ヶ丘東町	木	午前9時～午後5時
天野山保育園	天野町	平日	午前9時～午後4時



健康

問い合わせ 保健センター
〒586-0012 菊水町2の13
(☎55・0301)

※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

がん検診の無料クーポン券を送付

平成30年4月1日時点で次の年齢の女性に、がん検診の無料クーポン券を送付しました。対象の年齢で8月中旬までに届かない人は、保健センターへお問い合わせください。

①乳がん検診
対象 40歳の女性市民

②子宮頸がん検診
対象 20歳の女性市民

乳がん検診

対象 40歳以上で平成30年度に奇数年齢になるか平成29年度に未受診の女性市民
とき 10月～11月の第1～4土曜日
ところ 大阪南医療センター
費用 1000円
申込 8月15日までに電話で保健センターへ▽市ホームページからも申し込み可
※各日定員あり(抽選)▽生活保護世帯の人は、事前に保健センターへお問い合わせを。

健康づくり推進員養成講座

講義や運動、グループワークを通じて、地域で健康づくり活動を実践する技術を学びます。

対象 健康づくり推進員として活動できる20～69歳の市民
とき 10月25日(木)、11月30日(金)、2月25日(月)▽時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽3回シリーズ
ところ 保健センター
定員 30人
申込 電話で保健センターへ

理学療法士による相談

運動やストレッチについての個別相談を行います。

対象 40歳以上64歳以下の市民(利用は原則1回のみ)
とき 8月24日(金)、9月28日(金)、10月26日(金)▽時間はいずれも午前9時30分～正午
ところ 保健センター
申込 電話で保健センターへ

おおさか依存症 土日ホットライン

■やめたいのにやめられない 府では、アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存症に関する電話相談を開設しています。依存症は回復が十分可能な病気です。依存症に悩む人や家族だけで抱えこまずにまずはご相談ください。

相談先 ☎0570・061・999 (毎週土・日曜日の午後1時～5時)
※詳細は「このころのアシス」ホームページ (<http://koko10-osaka.jp/>) をご覧ください。

関府地域保健課
(☎06・6944・7524)

子ども・子育て総合センター あいっくへのアルバイト

①子育て情報発信業務
内容 パソコンを使った子育て情報の発信、DTP操作、チラシのデザインなど
資格 インデザイン、イラストレーターなどを使用した編集作業ができ、子育て支援の業務と情報発信に興味のある人
勤務日 月～金曜日▽午前9時30分～午後6時のうち指定された1日4時間
時給 936円
人数 2人

②地域子育て支援業務
内容 子育て支援
資格 保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する人
勤務日 土・日を含み指定された週3日の午前9時30分～午後6時
時給 1107円
人数 1人
勤務地 ①②ともあいっく
申込 写真貼付の履歴書1通を持って8月6日～10日にあいっくへ(面接試験あり)
問い合わせ ☎50・4664

就労



キャリアカウンセラーによる就労相談や企業と出会うイベントを実施しています。

ところ OSAKAしごとフィールド(大阪市中央区)
申込 電話で同施設(☎06・4794・9198)へ

■交通費を補助します
補助額 実費の2分の1(自宅最寄り駅からの鉄道運賃を上限)
補助回数 1年度につき1人4回まで
※申請には事前登録が必要▽詳細はお問い合わせください。
園産業観光課

社会福祉協議会職員

職種 事務職(大卒程度)
勤務地 社会福祉協議会
受験資格 平成元年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人で、社会福祉士または精神保健福祉士資格を有する人または受験資格を有する人(受験資格取得見込み可)、かつ普通自動車運転免許を持つ人
募集人数 1人程度
採用予定日 平成31年4月1日
申込 8月1日～9月18日に受験申込書(同協議会ホームページからダウンロード可)を社会福祉協議会へ提出▽午前9時～午後5時30分、土・日・祝日を除く▽郵送の場合には9月14日必着
※9月23日(祝)に一次試験(総合適性検査・小論文)を実施。
関社会福祉協議会
(☎65・0133)

南河内環境事業組合職員

職種 ①技術職上級(電気または機械)、②技術職上級(化学)
資格 昭和60年4月2日以降



奥河内ごちそうレシピ ～今日はこれできまり!～

ヘルシーでボリューム満点!野菜のカツ

季節を感じられる、おすすめレシピを奥河内くろまろの郷からご紹介します。今回はビュッフェレストラン奥河内で人気のメニュー、野菜のカツ。トマトやキュウリなど普段揚げない野菜もサクサク衣で美味しくいただけて、ボリュームも満点です。
クックパッド 河内長野市の公式ページ ▶
関奥河内くろまろの郷 (☎56-9606)



point
生パン粉をつかってサクサク衣に!

材料(2人分).....
トマト...2分の1個、キュウリ...1本、ナス...2分の1本、かぼちゃ...80g、あわび茸...50g、生パン粉...100g、牛乳...150ml、卵...1個、小麦粉...100g、塩・コショウ...少々、揚げ油、お好みでソースなど

作り方.....
1 トマトはくし切り、キュウリは半分に切り縦3枚に、ナスとかぼちゃはスライス、あわび茸はばらしておく。
2 牛乳、卵、小麦粉、塩、コショウをボールに入れ、よく混ぜる。
3 ②の中に①をいれ、生パン粉を付ける。
4 170度の油で2～3分、きつね色になるまで揚げればできあがり。

求人・求職情報フェア in南河内

生まれで、大学(短期大学を除く)で①は電気または機械、②は化学を専攻し卒業した人(見込み含む)
募集人数 ①3人程度、②1人程度
一次試験 8月26日(日)
申込 8月1日～16日(土・日・祝日を除く▽時間は午前9時～午後5時30分▽郵送の場合は8月14日消印まで)に同組合へ申請書提出
※申込書は8月16日まで同組合で配布▽同組合ホームページからもダウンロード可。
関南河内環境事業組合
(☎33・6584)

シルバー人材センター職員
職種 事務職(大卒程度)
勤務地 シルバー人材センター
受験資格 平成元年4月2日～平成9年4月1日に生まれ、学校教育法による大学を卒業(卒業見込みを含む)しているか大学卒業程度の学力を有し、普通自動車免許を持つ人(平成31年3月末までに取得見込み可)
募集人数 1人
採用予定日 平成31年4月1日

■地元企業で働きませんか
とき 9月4日(火)午後1時～4時
ところ すばるホール(富田林市)
内容 合同就職面接会(参加する場合は履歴書が必要)、パソコンでの求人情報検索、セブン・イレブン・シニアスタッフお仕事説明会、労働相談、社会保険・労働保険相談など
※当日直接会場へ。
園雇用促進広域連携協議会事務局(富田林市商工観光課内、電話25・1000)

高齢者

いきいき介護教室

懐かしい歌を歌ってリフレッショナル

対象 家族の介護をしている市民
とき 8月23日(木)午後1時30分～3時30分
ところ 保健センター

申込 電話で西部地域包括支援センターへ
園西部地域包括支援センター
(☎56・6600)

いきいき長寿作品展の 出展作品を募集

対象 60歳以上の市民
とき 9月14日(金)～16日(日)午前10時～午後4時▽16日のみ正午まで

ところ 福祉センター錦溪苑
部門 書、画、写真、彫刻、工芸、手芸、生花など▽1人1点
申込 8月24日～30日に同センターへ▽電話不可▽午前9時～午後5時(月曜日を除く)
園老人クラブ連合会事務局
(同センター内、☎65・0123)

いきいき長寿福祉大会

とき 9月1日(土)午後1時～3時30分
ところ ラブリーホール

内容 式典、老人クラブ員による演芸
※当日直接会場へ。
園いきいき高齢・福祉課



▲昨年のいきいき長寿福祉大会の様子

おれんじカフェ

■原町カフェがスタート

認知症の人、家族、認知症に関心のある人などが気軽に集い、話して笑って元気になれる場です。

とき 8月13日(月)午後1時30分～3時30分▽以後、毎月第2月曜日に開催予定
ところ 生登福祉介護サービ

スセンター(原町)

※当日直接会場へ。
園いきいき高齢・福祉課

コグニで脳力アップ教室

認知症予防に効果があるコグニサイズを取り入れ、頭を使いながら運動を行います。

対象 65歳以上の市民で、もの忘れなどの心配がある人
とき 9月25日～12月11日の毎週火曜日▽時間は午前9時45分～11時45分▽12回シリーズ
ところ キックス

定員 20人(選考▽初参加者のみ▽全回参加できる人)
申込 8月20日までに電話でいきいき高齢・福祉課へ
園いきいき高齢・福祉課

もの忘れ相談会

相談のほかタッチパネルで脳の認知機能測定も行います。

とき 8月21日(火)午後1時30分～4時30分(相談は1人45分程度)
ところ くすのかホール
定員 15人(先着順)
申込 8月6日から電話で東部地域包括支援センターへ

園東部地域包括支援センター

(☎52・0180)

クラフト(革細工)体験教室

対象 福祉センターの利用資格がある人(孫と参加可)
とき 8月23日(木)午前10時～午後3時

ところ 福祉センター錦溪苑
定員 10人(抽選)
申込 8月7日～14日に同センターへ▽電話不可▽午前10時～午後5時(月曜日を除く)
園福祉センター錦溪苑
(☎65・0123)

事業所

タクシーなどの事業者と協賛店舗を募集

市では高齢者公共交通利用促進事業として今秋、75歳以上の高齢者を対象にタクシーなどで使える利用助成券(1人1000円相当)の配布を予定しています。この券を使用できるタクシー(介護タクシーを含む)などの指定事業者を募集します。併せて、高



齢者の外出のきっかけづくりを目的に、利用助成券と一緒に配布するクーポンの優待サービス協賛してくれる店舗を募集します。

申込 8月17日までに申請書類を都市創生課へ
※申請条件など詳細はお問い合わせください。
園都市創生課

創業しよう

■創業セミナー

起業者支援事業補助金を受けるための必修講座です。

先端設備の導入を支援



市では、事業者の新規取引先の開拓や事業領域の拡大などに向けた先端設備などの導入を支援するため、生産性向上特別措置法に基づき、市の目標や設備の種類などを定めた「導入促進基本計画」を策

市長コラム

G20大阪サミットを通じて

河内長野市長 島田智明

昨年2019年6月28日・29日、世界約35の国や機関が集まる会議(G20サミット)が大阪市で開催され、海外から約3万人が来阪すると見込まれています。そこで、要人が集まるレセプションなどで、地酒や爪楊枝など本市の特産品を使っていたらどうだろうか、外務省に働きかけています。

また、楠木正成と縁の深い観心寺、女人禁制の高野山に代わって女性が詣でた金剛寺、変わり種自転車を楽しめる関西サイクルスポーツセンターなどを巡る観光ツアーを提案し、実現に向けて取り組んでいます。サミットに続き同年9月11日にラグビーワールドカップが、

来年2020年7～8月に東京オリンピックが開催され、2025年には大阪万博開催が期待されますので、世界に向けて本市の魅力や伝える絶好のチャンスが続きます。

私も自身もシンガポールやフランスで暮らした経験や海外生活で築いた人脈などを活かして、「楠公さん」大河ドラマ誘致はもとより、本市の様々な魅力をトップセールスで発信し、外国人観光客の誘客につなげていきます。

市民の皆様には、G20大阪サミット開催に伴う規制なども予想されますので、ご理解を頂くとともにご協力をよろしく願います。

合わせを。

園産業観光課

府の中小企業向け制度融資

■開業サポート資金

府では府内での創業を支援するため「開業サポート資金」事業を実施しています。特に女性、若者、シニア、U・I・Jターン該当者には一部金利や保証料を一般より低く設定し、自己資金要件の緩和なども行っています。

■設備投資応援融資

生産性の向上や経営基盤の強化などのための設備導入を支援しています。

※条件などお問い合わせを園府中小企業支援室金融課
(☎06・6210・9508)

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度(中退共)は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

※詳細は中退共のホームページをご覧ください。
園中小企業退職金共済事業本部
(☎03・6907・1234)

お知らせ

河内長野の遺跡12を刊行

市内の文化財などを分かりやすく解説するシリーズ本に最新号が加まりました。
タイトル 発掘された建物跡
遺跡より見た建物の歴史
販売価格 500円(税込)
販売場所 ふるさと歴史学習館、ふるさと文化財の森センター、市役所情報センター他
関ふるさと文化財課



市長とのおしゃべり集会

中学校区ごとに、市長との直接対話を行います。8月の開催は次のとおりです。他校区も順次お知らせします。
■西中学校区
とき 8月3日(金)午後7時～8時
ところ あやたホール

千代田中学校区

とき 8月30日(木)午後7時～8時
ところ 千代田公民館
定員 各100人(先着順)
※いずれも当日直接会場へ▽会場により駐車台数に限りがあります▽いただいたご意見などへの事後回答は行いません。
関広報広聴課

市立小中学校で夏季一斉閉庁日を試行

市立小中学校では、次の期間中は証明書発行などの窓口業務も休止となります。
期間 8月13日(月)～15日(水)
※緊急の場合は教育指導課までご連絡ください。
関教育指導課



モックルコミュニティバスの同伴者割引を活用しよう

■日曜日は同伴者が無料に
日曜日にモックルコミュニティバスを利用すると、利用者1人につき同伴者1人の運賃が無料になります。
夏休みの自由研究で図書館へ行く時など、家族や友人で利用するとお得で便利です。降車時、乗務員に「同伴者」であることをお伝えください。
関都市創生課

コンビニ交付サービスの一時停止

回線工事のため、マイナンバーカードを利用した住民票などの証明書コンビニ交付サービスを一時停止します。
とき 8月18日(土)午前8時～午後8時
関市民窓口課

緑化樹を無料配布

学校や工場、集会所などに緑を増やそうと考える団体に、無料で緑化樹を配布します。
対象 自治会やPTAなど
種類 キンモクセイ、ソメイヨシノ、ハナミズキ、ヤマモモなどの高木(11種類)
配布時期 来年3月ごろ
申込 8月31日までに公園河川課へ
※植え付けや管理は申請団体でお願いします▽1か所につき



平和を祈念して黙とうを

原爆死没者や戦没者のご冥福を祈り、世界の恒久平和を願って、次の日時には1分間の黙とうをお願いします。

- 広島原爆の日
とき 8月6日(月)午前8時15分
- 長崎原爆の日
とき 8月9日(木)午前11時2分
- 終戦記念日(戦没者を追悼し平和を祈念する日)
とき 8月15日(水)正午
※終戦記念日には1分間サイレンを鳴らします▷この日、東京で行われる全国戦没者追悼式に、市遺族会から3人が出席します。
関人権推進課またはいきいき高齢・福祉課

◆ 戦没者墓地を巡拝します ◆

市、市議会、遺族会・社会福祉協議会の各代表者が右記の予定で巡拝します(大雨等天候によっては中止となる場合があります)。
とき 8月13日(月)
関いきいき高齢・福祉課

戦没者墓地の巡拝予定時間

地区	墓地名	時刻(午前)
原(無縁墓地)		6時05分
三日市	喜多	6時20分
	上田	6時30分
	三日市	6時40分
天見	片添	6時50分
	地蔵寺	7時05分
加賀田	東部	7時25分
	日野	7時35分
高向・天野	滝畑	7時45分
	下里	8時10分
	高向	8時25分
長野・千代田・小山田	極楽寺	8時45分
	延命寺	9時15分
	石見川	9時45分
	小深	9時55分
	太井	10時10分
	鳩原西端	10時25分
	鳩原東端	10時35分
川上	観心寺	10時45分
	河合寺	11時00分

8月は北方領土返還運動全国強化月間

■パネル展示
北方領土に関する理解と関心を深めましょう。
とき 8月27日(月)～31日(金)▽午前9時～午後5時30分
ところ 市役所
関公園河川課

薬局で献血などの相談を

献血サポート
薬局では、献血や食生活について相談を受けています。
■献血にご協力を
対象 18～64歳で体重が50kg以上の(男性は17歳から可)▽60～64歳で献血の経験がある人は69歳まで可
とき 9月11日(火)午前10時～正午と午後1時～4時30分
ところ イズミヤ河内長野店
関社会福祉協議会
(☎050・0133)



講演・講座



森林ボランティア養成講座
対象 20歳以上
とき 9月9日(日)・23日(祝)・10月14日(日)・28日(日)▽いずれも午前9時30分～午後4時▽4回シリーズ
ところ 岩湧の森四季彩館ほか
内容 森林の基礎知識に関する講義や間伐などの作業実習
定員 30人(抽選)
参加費 3000円
申込 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号と講座名を記入して8月29日(必着)までにNPO法人森林ボランティアアトモロス(〒586-10025 昭栄町8の12、1-601)へ▽ファックス(☎050・3730・9519)か電子メール(tva@tmolus.jp)でも申し込み可
関森林ボランティアアトモロス(☎0800・4497・5342)

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談



真理子さん

■子どもも親も大事にする♪みんな子育て
大阪府立大学の特認准教授の眞理子さんが子育てを楽しく、楽しんでするヒントや最新の子育て情報についてお話しします。
とき 9月13日(木)午前10時30分～午後0時30分
ところ あいっく
定員 24人(先着順)
※1歳～就学前の子どもの一時保育あり▽定員10人▽要予約。
申込 8月6日から電話で男女共同参画センターへ
男女共同参画センター(キックス内、☎54・0003)

男女共同参画推進・子育て支援講座



◎ 気軽に参加してみよう 公民館の講座や教室など ◎

※公民館のホームページ(右QRコード参照)などで、対象や費用を確認のうえ、お申し込みください。



公民館	教室名	とき	定員(先着順)	申込開始日(電話で受付)
天野公民館 (☎55-6191)	世界でたった一つのオカリナを作ろう!	8月18日(土) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時	各5人	8月5日～
	ワンぱっくアドベンチャー～自然と遊ぼう! ネイチャーゲーム&クラフト～	8月26日(日) 午前9時30分～午後4時	12人	8月5日～
	呼吸法で夏バテ解消	8月30日(木) 午前10時～11時15分	15人	8月7日～
	詩吟クラブ(詩吟B秀吟) 一日体験	9月5日(水) 午後7時～9時	5人	8月7日～
	みんな集まれ! 親子ふれあい体操	9月8日(土) 午前10時～11時	10組	8月7日～
	水墨画クラブ(蘭) 一日体験	9月11日(火) 午前9時～正午	5人	8月7日～
加賀田公民館 (☎62-2116)	心の金メダル ～夢を持って光が見える～	8月29日(水) 午前10時～11時15分	20人	8月5日～
	眠育で元気な子どもを育てる 子育て楽育講座 第1回	9月5日(水) 午前10時～11時30分	20人	8月8日～
	加賀田公民館クラブ 一日体験 女声コーラス「ピアチェール」	9月11日(火) 午前10時30分～正午	20人	8月17日～
川上公民館 (☎65-1612)	孫育て・子育て	8月31日(金) 午前10時～正午	15人	8月5日～
高向公民館 (☎54-4548)	知って得する介護予防講座 ～楽しく元気に頭と身体を動かしてみよう～	9月1日(土) 午後1時30分～3時30分	35人	8月7日～
千代田公民館 (☎55-1125)	これで安心! 高齢者のライフプラン ～自分らしく生きるためのライフプラン&マネープラン～	8月30日(木) 午前10時30分～正午	30人	8月5日～
	アンドロイド携帯を使ったはじめてのスマホ	9月7日(金)・9月14日(金)の2回シリーズ 午後1時30分～3時30分	20人	8月15日～
南花台公民館 (☎63-1131)	みんなで考えてみませんか?(認知症) ～認知症サポーター養成講座～	8月29日(水) 午後2時～3時30分	30人	8月7日～
	悪質商法の手口とその対処法 被害にあわないために、学びましょう。	8月31日(金) 午後2時～3時	40人	8月7日～
	英会話サークル(英会話中級) 体験講座	9月7日(金) 午前9時～10時30分	10人	8月5日～
	詩吟(大阪岳風会) 体験講座	9月12日(水) 午前10時～正午	10人	8月5日～
三日市公民館 (☎62-6155)	河内長野の歴史3 文化財を知る・伝える	9月14日(金) 午後1時30分～3時	40人	8月7日～
	地元産フルーツでお菓子作り ～本市産ぶどうのパフェを作ります～	8月30日(木) 午前10時～正午	20人	8月8日～

インタビュー

学びを実践する「考動力」を

大阪千代田短期大学 副学長 青木淳英 教授

くろまる塾の大学連携講座②で講師をつとめる青木教授。滋賀県大津市出身の44歳で、龍谷大学大学院から日本福祉大学大学院を修了し、12年前に、大阪千代田短期大学の教員となり、本市に転入しました。
自然が多く、山や川が近いこのまちがふるさとに似ていると気に入り、休日は天見や石見川などの谷筋を



車で巡ることもしばしば。地域包括ケアの構築・推進が求められる今、介護の仕事は施設の中で利用者を紹介するだけでなく、視野を広げて地域のことにも関心を持つ必要があるといい、「高齢者や障がい者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるには、どんな支援や介護が必要か。それを自分で考え、実践できる。そ

くろまる塾 大学連携講座
①大阪府立大学編「動物と仲良く暮らすための知恵」
人と動物に共通する感染症の話題を中心に、獣医師の仕事を通じて動物との共生について考えます。
とき 9月6日(木)、9月20日(木)▽いずれも午後2時～3時30分▽2回シリーズ
ところ キックス
定員 各100人(先着順)
参加費 各回500円
②大阪千代田短期大学編「地域の生活課題と福祉Ⅱ」
青木淳英教授の指導で、学生たちと一緒に地域課題の解決策を検討し、実践します。
とき 9月28日(金)、10月5日(金)・19日(金)、11月23日(祝)、12月21日(金)、平成31年1月11日(金)、2月3日(日)▽いずれも午前11時～午後0時30分(2月3日のみ午後1時30分～4時30分の予定)▽7回シリーズ
ところ 大阪千代田短期大学(2月3日のみキックス)
内容 講義、地域課題の分析、課題解決プログラムの検討、プログラムの実践、結果報告など
定員 30人(先着順)
参加費 1000円(7回分)
申込 ①②いずれも8月5日から電話でくろまる塾事務局へ▽キックスホームページでも申し込み可
くろまる塾事務局 (キックス内、☎54・0001)

んな「考動力」を持った介護福祉士を育てていきたい」と力強く語りました。
一方で、くろまる塾の塾生には、「自分たちで学び、経験を活かして地域に貢献しようとするひたむきな姿勢に感心します」と話し、第三者である学生と関わることで、地域や自分を再発見するきっかけになり、市民と行政のよりよい関係づくりにつながればと期待を寄せていました。

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談

図書館のおしらせ

☎52-6933 休館日：毎週月曜日
開館時間：午前9時30分～午後8時

ホームページから本を予約できます
利用者カードの更新もお忘れなく



■テーマ展示(図書館2階)

8月7日～9月2日は、料理や日常生活での工夫などの「涼くなる本」を展示します。

■新刊図書を紹介

- ◎児童書 本屋さんのルビねこ 野中 柊
ふくろうのオカリナ 蜂飼 耳
- ◎一般書 宝島 眞藤 順丈
火のないところに煙は 芦沢 央
大阪メトロ誕生 伊原 薫
住まいで「老活」 安楽 玲子

■自動車文庫巡回表(8月1日～9月4日)

巡回日	巡回時間	場所
8月14日(火)	13:35～14:15	南ヶ丘自治会館横
8月28日(火)	14:30～15:10	大矢船幼稚園北
	15:30～16:30	美加の台第2公園
8月1日(水)	13:30～14:10	柳風台第2公園
8月15日(水)	14:25～15:05	松ヶ丘公民館横空地
8月29日(水)	15:25～16:25	桐ヶ丘第2公園
8月2日(木)	13:35～14:25	南花台UR団地集会所裏
8月16日(木)	14:40～15:20	楠ヶ丘児童公園
8月30日(木)	15:40～16:30	旭ヶ丘バス方転地
8月3日(金)	13:15～14:15	福祉センター錦深苑
8月17日(金)	14:30～15:10	橋台第2公園(東中正門前)
8月31日(金)	15:25～16:05	清見台2丁目児童公園
8月7日(火)	13:30～14:10	北貴望ヶ丘バス方転地
8月21日(火)	14:30～15:10	荘園町第3公園
9月4日(火)	15:30～16:30	緑ヶ丘中第1公園
8月8日(水)	13:45～14:15	天見出合橋空地
8月22日(水)	14:40～15:40	北青葉台中央公園
	15:55～16:25	南青葉台公園
8月9日(木)	13:30～14:10	千代田南中央公園
8月23日(木)	14:25～15:05	市町千代田神社
	15:20～16:20	木戸住宅4棟前
8月10日(金)	13:15～14:15	福祉センター錦深苑
8月24日(金)	14:25～15:05	大師町集会所前
	15:20～16:00	清見台第2公園

展示・催し

ふるさと歴史学習館の催し

■展示「河内長野中世物語」

河内長野の中世の遺跡やそこから発掘された出土品に関する企画展示を行います。

とき 8月1日(水)～9月17日(水) 午前9時～午後5時

■歴史講座「河内長野の中世と一山寺院」

とき 9月2日(日) 午後1時30分～午後3時
定員 40名(先着順)



■藍染のシルクストール

藍の生葉を使った藍染で、手もみをして染めます。

とき 8月10日(金)・26日(日) 午前10時～正午
定員 各10人(先着順)
材料費 1800円



申込 8月8日から電話で同館へ

申込 8月5日から電話で同館へ▽参加は1人1回限り

■土笛のペンダントを作ろう

土笛に縄文土器模様をつけてペンダントを作ります。

対象 小学4～6年生
とき 8月24日(金)午後1時30分～午後3時30分
定員 20人(先着順)

旧三日市交番常設展

■明治150年と三日市

明治時代の三日市地域の行政資料などを展示します。
とき 8月4日(土)～11月25日(日)の土・日・祝日のみ▽いずれも午前10時～午後4時
ところ 旧三日市交番
関ふるさと文化財課

参加費 350円

申込 8月7日から電話で同館へ

関ふるさと歴史学習館
(☎64・1560)

姉妹都市 子ども絵画展示

姉妹都市カメル市(アメリカ)と本市の子どもたちが描いた絵画作品を展示します。
とき・ところ 8月16日(水)～22日(水) 市役所、8月24日(金)～9月1日(土) キックス▽いずれも時間は開館時間(最終日のみ午後4時で終了)
関国際交流協会
(キックス内、☎54・0002)

参加費 500円(小学生は300円)

申込 電子メール(iwawaki-nomori@gmail.com)に代表者の住所・氏名・電話番号参加者全員の氏名・年齢を記入して8月8日までに同館へ
関岩湧の森四季彩館
(☎FAX 63・5686)

めざせ!図書館マスター

ミッションをクリアして、書庫の扉を開けよう。

対象 ①小学3年生、②小学4～6年生▽保護者同伴可
とき 8月18日(土)、19日(日) 午前10時20分～11時50分
ところ 図書館

定員 各5組(先着順)

持ち物 筆記用具

※当日直接会場へ。
図書館(☎52・6933)

国際交流協会の催し

①国際料理教室「ドイツ編」

とき 8月18日(土)午前10時～午後1時30分
ところ キックス
内容 ドイツの家庭料理

定員 30人(先着順)

参加費 1500円(国際交流協会会員は1000円)

※小学生は保護者同伴で▽小学3年生以下は参加不可です。
②サマーコンサート「インカの響き〜ペルー音楽〜」
とき 8月18日(土)午後2時～3時
ところ キックス

定員 200人(先着順)

申込 ①②いずれも8月7日から電話か電子メール(office@kita-web.jp)で同協会へ
関国際交流協会
(キックス内、☎54・0002)

寺ヶ池公園で遊ぼう

夏休み子ども工作教室

対象 小学生(保護者同伴可)
とき 8月21日(火)午後1時30分～3時30分
ところ 寺ヶ池公園管理事務所

内容 竹を使った水鉄砲や竹ポッコリ、花入れづくり

定員 20人(先着順)

申込 8月6日～17日に電話で公園緑化協会へ
関公園緑化協会
(☎56・1155)



はなぶん

サマースプラッシュ

期間 8月26日(日)まで
ところ 花の文化園

①キッズワークショップ

内容 キャラ和菓子体験、連射ゴム鉄砲、ジェルキャンドルの工作体験など約40種類
※参加費、時間などの詳細は同園ホームページでご確認を。
申込 同園ホームページから(電話での申し込み可)

②スプラッシュガーデン
時間 午前10時30分～正午、午後1時～2時、3時～4時
内容 スプリンクラーやミストドーム▽濡れてもよい服装で

③冒険クイズラリー
時間 午前9時30分～午後3時
参加費 200円

※週替わりのクイズに正解すればプレゼントあり。

④スイカ割り

とき 8月19日(日)午前11時～
▽冒険クイズラリーをクリアすると参加できます▽スイカがなくなくなり次第終了

⑤アユのつかみ取り&塩焼き

とき 8月18日(土)午前10時～
※アユがなくなくなり次第終了。
参加費 1回500円

⑥チャリフェス2018
とき 8月25日(土)午前11時～午後4時
内容 キックバイクのレース
※各年齢の最速者にキックバイクのプレゼントあり。

対象 2～5歳
参加費 1人200円

※自転車等の正しい乗り方を学ぶサイクルアトラクション(小学生まで対象)もあり。
※①以外は当日直接会場へ。
関花の文化園
(☎63・8739)



● 秋季大会 ●



■グラウンド・ゴルフ交流大会
対象 グラウンド・ゴルフ協会の登録者(当日登録可)
とき 9月14日(金)午前8時30分～(予備日21日)
ところ 大師総合運動場
定員 240人
参加費 600円(当日徴収)
申込 8月24日までに市民総合体育館(電話不可)へ
同連盟の松枝さん
 (☎53-8430)

■ソフトボール大会
対象 一般=ソフトボール連盟登録チーム(高校生以下は不可)
 ▷ジュニア=市内在住の小学生で構成するチーム
とき 8月26日～11月18日の日曜日(予備日11月11日・18日)▷いずれも午前7時～
ところ 大師総合運動場
参加費 1チーム8000円
申込 8月15日までに赤峰市民広場メールボックス(電話不可)へ
同連盟の蔭原さん
 (☎56-5386)

■テニス大会
対象 テニス連盟登録者▷未登録者は登録料500円が必要
種目・とき 男子ダブルス・壮

年の部(55歳以上)=9月9日(日)(予備日23日)、女子ダブルス=9月13日(木)(予備日20日)
 ▷いずれも午前8時30分～
ところ 寺ヶ池公園庭球場
参加費 1組3000円(当日徴収)
申込 ファクスか電子メール(kawatinagano.teniren@gmail.com)に住所、氏名、年齢、電話番号、種目、連盟登録の有無を記入して8月25日までに同連盟の鎌田さん(電話不可)へ
同連盟の鎌田さん
 (☎FAX 62-5479)

■バドミントン大会
対象 小学生以上のバドミントン連盟登録者▷未登録者は登録料500円が必要
とき 9月17日(祝)午前9時～
ところ 市民総合体育館
種目 男女ダブルス1～3部
参加費 1組2000円(高校生以下1組1000円▷当日徴収)
申込 8月19日～9月2日に市民総合体育館(電話不可)へ
同連盟の井脇さん
 (☎090-2590-7248)

■軟式野球大会
対象 軟式野球連盟登録チーム▷未登録のチームは別途登録料500円が必要

とき 9月2日～10月28日の毎週日曜日(予備日11月4日・11日・18日・25日)
ところ 寺ヶ池公園野球場
参加費 1チーム1万3000円
申込 8月12日までに赤峰市民広場メールボックス(電話不可)へ
同連盟の島田さん
 (☎090-8655-7728)

■卓球大会
対象 卓球連盟登録者▷未登録者は登録料200円が必要▷中学生以下は顧問の許可か保護者の同伴が必要(連盟登録不要)
とき 9月16日(日)午前9時～
ところ 市民総合体育館
種目 男女団体戦(ダブルス)、男女個人戦(ダブルス)、ふれあいの部(シングルス▽初心者・身体障がい者・満65歳以上)、初心者・お楽しみの部
参加費 団体戦=1チーム1800円(中学生以下900円)、個人戦=1組1000円(中学生以下500円)、ふれあいの部、初心者・お楽しみの部=1人800円(中学生以下400円)▷当日徴収
申込 8月6日～9月5日までに市民総合体育館(電話不可)へ
同連盟の森さん
 (☎53-2690)

秋のウォーク
■滝畑からシユウカイドウ咲き乱れる岩湧寺へ
とき 9月2日(日)午前8時～午後3時30分▽雨天中止
コース 河内長野駅前観光案内所に集合▷滝畑ダムサイト

①自然風合いの室内ベンチ
 おおさか河内材のヒノキでつくるオリジナルベンチ。
とき 9月23日(祝)午前9時30分～午後4時
定員 12人(先着順)
参加費 5000円
②オリジナル木製台(下写真)
 組み立てて、ステンシルで仕上げます。ハンドメイドやフードマルシェも同時開催。
とき 9月15日(土)①午前9時～10時30分②10時30分～正午
定員 各回12人(先着順)
参加費 2000円
申込 ①8月5日から、②8月8日から、住所、氏名、年齢、電話番号、催し名を記入して電



市民柔道大会
とき 9月30日(日)午前10時～
ところ 市民総合体育館
部門 小学生、中学生
申込 8月10日～31日に文化・スポーツ振興課か市民総合体育館(電話不可)へ
同連盟の宮林さん
 (☎55-6864)

スポーツ

子メール(kinkonkan@sirin.org)で木根館へ▽電話も可
木根館(☎64-8151)

◆ 奥河内ロゲイニング大会 ◆

対象 2～5人のチーム(20歳以上を含む)
とき 11月11日(日)午前9時～
集合 奥河内くろまるの郷
定員 120チーム(先着順)
参加費 大人1500円、小学生500円(保険料を含む▷当日徴収▷小学生未満は無料)
申込 8月1日～9月28日に市ホームページの専用フォームから▷申込用紙をダウンロードして農林課へ提出も可▷大会開催要項など詳細は市ホームページをご覧ください。
同奥河内ロゲイニング実行委員会(農林課内)



モックルフェスティバル



帝塚山学院大学の大学生5人(右写真)がインスタ映えする夏祭りを企画しました。
とき 9月1日(土)・2日(日)午前10時～午後4時
ところ 奥河内くろまるの郷
内容 地元の農産物を使った縁日、モックルグッズの販売
同奥河内くろまるの郷
 (☎56-9606)

木根館の木工教室

梨の木トンネル▷岩湧寺▷神納か南青葉台バス停(約13キロ)
定員 25人(先着順)
参加費 3000円(別途バス代600円が必要)
申込 8月6日から電話で同案内所へ(開館は午前9時～午後4時・第2水曜日は定休)
同かわちながの観光ボランティア倶楽部(河内長野駅前案内所内、☎55-0100)

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談

お知らせ

講演・講座

展示・催し

スポーツ

募集

相談



かわちながの 働ライフ

KAWACHINAGANO HATA-LIFE

河内長野市で働く若者の仕事と暮らし

5

心地よい空間づくりを心がけています
特別養護老人ホーム寿里苑の橘あすかさん

看護・介護が協働して看取り

介護を行える特別養護老人ホーム寿里苑に入職して1年目、介護職員の橘あすかさん。

小さい時から祖母に連れられて近所のお年寄りとの交流があった橘さん。寿里苑を利用していた曾祖母が施設での思い出を、楽しそうに話す姿がとても印象的だったことが、ここで働くきっかけになったそうです。介護の学校に通い、初任者研修の資格を取得したり、寿里苑でボランティアをするなど、早くから

働く準備をしていました。

入職してからは利用者の食事の補助や排せつの手伝い、レクリエーションなどを担当しています。夜勤の時など従業員も少なく緊張感があるとのことですが、一人ひとりのペースに合わせて補助をするなど、心地よい空間づくりを常に心がけていると橘さんは語ります。

働きはじめて4か月。「成長したね、ありがとう」と利用者に言われ、喜びとやりがいを感じる一方で、元気だった人が亡

くなる姿を見て落ち込むことも

その時は、悲しい気持ちを悟れないよう笑顔でいることを意識したりと、他の利用者に落ち着いて過ごしてもらえようように配慮しています。

今後の目標は一人立ちして自分の判断で臨機応変に動くようになること。「少しでも笑顔で楽しく過ごしてもらい、利用者さんの記憶に残るような存在になれば」と話す橘さんの横顔はやさしさに満ち溢れていました。



取材協力

特別養護老人ホーム 寿里苑
小山田町 448-2 (☎ 52-3888)
<http://www.julien.or.jp/>

昭和61年に開設。明るく開放的な雰囲気の中、利用者や来訪された方も安心して利用できるよう、心のこもったサービスを提供しています。

かわいい施設犬がみなさんをお出迎えます。



得意料理は春巻です

趣味は料理をすることで、和風の創作料理や家庭料理をよく作ります。休日には台所に立って、家族に料理をふるまっています。また、体を動かすことも好きで、テニスサークルに参加しています。最近では海上保安官に興味があり、海上保安大学のある広島県・呉市に旅行に行きました。あこがれの海上保安官の仕事内容や働く姿などに触れることができ、すごく楽しかったです。来年も行きたいです！



毎月4日までに広報紙が届かない場合は、配送業者(株)ダイコク(☎0120-603-912、土・日・祝日を除く)へ

